

“農のある暮らし” 「飯能住まい」 制度について

概要版

市が進めている政策

○移住・定住支援 ※裏面参照

定住人口の増加や地域の活性化を図るため、移住・定住者を支援します。

- ①飯能住まい事業補助金
- ②飯能市多世代同居・近居住宅取得事業補助金
- ③西川材使用住宅等建築補助金

○環境配慮等 ※裏面参照

- ④住宅用太陽光発電システム等設置補助金
- ⑤合併処理浄化槽設置補助金
- ⑥地下浸透装置設置補助金

○子育て支援策

子どもを産み育てやすい環境づくりを推進します

- 1 保育の充実
 - ・飯能市0歳児おむつ無償化事業
 - ・一時保育の充実
 - ・待機児童対策
- 2 放課後児童対策の充実
 - ・学童保育の充実

○教育支援策

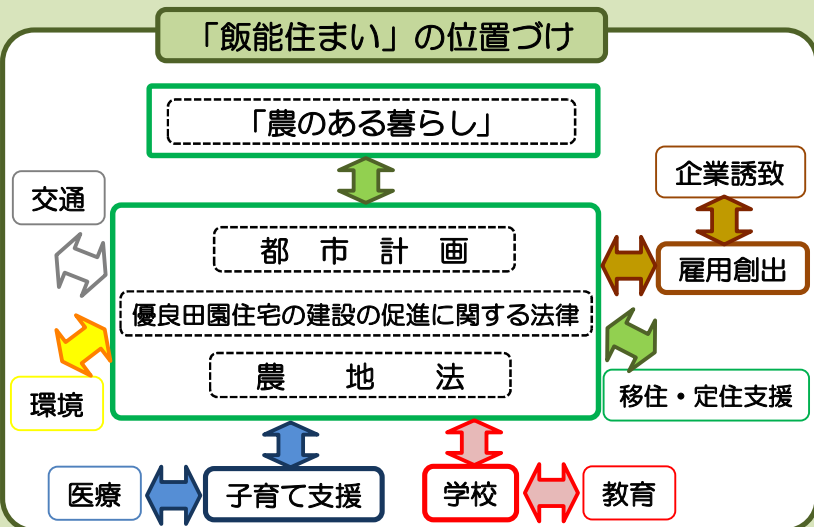
恵まれた自然と小規模学校の特色を活かした教育を推進します。

- ・外国語教育の充実
- ・国際理解教育の充実
- ・転入希望者向け『学校相談窓口』設置

○雇用創出

企業誘致や創業支援により、新たな雇用を創出します。

- ・企業誘致基盤整備
- ・企業立地奨励金
- ・空き店舗リフォーム補助
- ・創業支援補助



目的

本制度は、「優良田園住宅制度（優良田園住宅の建設の促進に関する法律）」に、本市独自の「農のある暮らし」を加味し、その他の政策と組み合わせることで、豊かな自然環境を享受しながら、農村のゆとりと潤いのある生活や地域の魅力を活かした良質な生活空間を創出することにより、移住定住や地域活性化を促進することを目的としています。

農のある暮らし

○趣旨

「飯能住まい」を始められる方が、様々な生活スタイルに応じた農に関するプログラムを体験することで、農のある暮らしを生活の中で実感し、ゆとりと潤いのある生活を送っていただくものです。

○プログラムメニュー

- 【農業体験参加型】エコツーリズム等を通じて地域の農業を体験
- 【家庭菜園型】住宅敷地内の空きスペースを利用した菜園で農ある暮らしを実感
- 【農園利用型】市民農園などの農園で年間を通じて農業にチャレンジ
- 【農地利用型】本格的な農業や就農意欲のある方は、農地を使って農業にチャレンジ

○支援体制

農のある「飯能住まい」を満喫していただくために、農に関する講習会や作付け指導等、ニーズに応じた支援を行います。

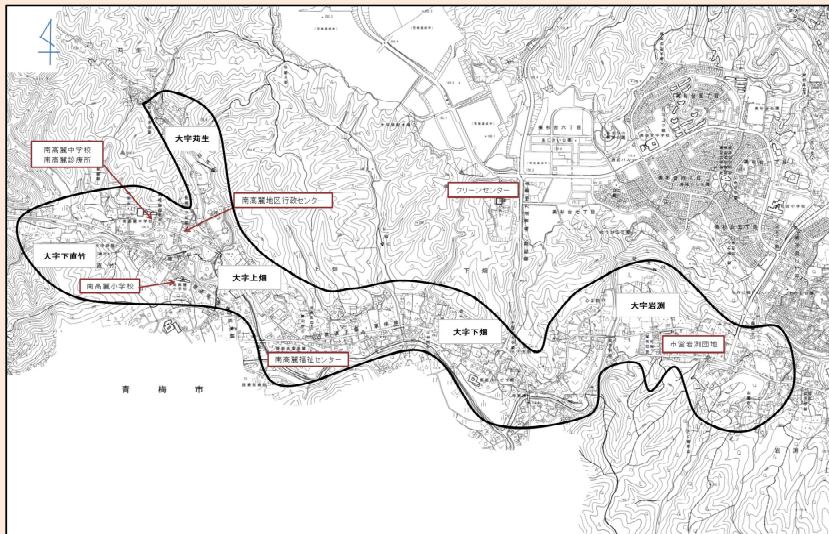
○効果

農のある暮らしを充実させることにより、自然環境の豊かな中で農のある暮らしを送りたい方の移住定住を促進します。また、地域農業へ様々な形で関わっていただく方が増えることで、農を通じた文化やコミュニティ等の維持と地域農業の活性化につなげます。

飯能市優良田園住宅制度の基本方針の概要

○優良田園住宅制度が予定されるおおよその土地の区域

- ・山間地域のうち市街化調整区域に存する「南高麗地区」を対象
(南高麗地区のうち、大字岩淵、大字下畑、大字上畑、大字苅生、大字下直竹のそれぞれの一部)
- ・飯能市都市計画法に基づく開発許可等の基準に関する条例第3条第2項第1号に規定する既存の集落内にあること
- ・公共施設等の整備状況から、良好な居住環境の形成が見込まれる区域であること
ア 幅員4m以上の道路で口径75mm以上の水道管が敷設されていること
イ アの道路境界から奥行き50m以内の土地
- ・土砂崩れ等による災害が発生するおそれのない区域であること
- ・地域の農業振興に影響を及ぼすおそれのない区域であること



出典 国土交通省HP

○基本的要件

項目	要件
建物の用途	一戸建ての住宅
敷地面積	300㎡以上
建ぺい率	30%以下
容積率	50%以下
階数	地上2階以下 地階1階まで
構造	主な構造は木造を基本とする
意匠	形態、色彩は自然環境と調和したもの
排水設備	合併処理浄化槽による処理の後、道路側溝、水路に放流又は浸透
その他	自治会に加入、壁面後退、垣・柵、西川材の利用など